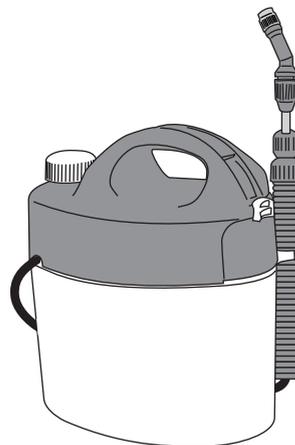


電池式噴霧器 (3L/5L) シリーズ

取扱説明書

- このたびは電池式噴霧器をお買い上げ頂きましてありがとうございました。
- ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
お読みになった後は、大切に保管し、必要なときにお読みください。

この取扱説明書に示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただくため、安全に関する重要な内容を記載しておりますので、必ず守ってください。



⚠ 安全上のご注意

- ⚠ 危険：この表示を守らなかった場合、**破裂等の思わぬ事故を招き**、人が死亡、又は重症等の重大な結果に結び付く可能性があります。
- ⚠ 警告：この表示を守らなかった場合、人が死亡、又は重症等の重大な結果に結び付く可能性があります。
- ⚠ 注意：この表示を守らなかった場合、人が、けがや火傷を負う可能性が高くなり、本器の故障の原因にもなります。

⚠ 使用上のご注意

⚠ 危険

- 使用年数にかかわらず、使用環境や使用頻度、薬剤の希釈条件や使用後の保管不備によって、本器の劣化が早まる可能性があります。
- 直射日光にあたる場所に長時間放置した場合、本器の材質が劣化し破損する恐れがあります。
- 本器にキズをつけたり、落としたり、ぶつけたり、強い衝撃を与えないでください。
- 本器は園芸専用噴霧器につき、園芸目的以外には使用しないでください。また、塗料等、粘度の高い液体、強酸性・強アルカリ性の液体、ベンジン、ガソリン、シンナー等の溶剤類は絶対に使用しないでください。破裂する恐れがあります。
- 種類の違う薬剤が混合されると、危険ですでおやめください。

⚠ 警告

- 改造は絶対にしないでください。故障や事故の原因となり、思わぬ怪我のもととなります。
- ご使用する薬剤は規定通りに希釈してください。高濃度の薬剤は植物を痛め、また本器の性能も損ない、思わぬ事故の原因となります。
- ご使用する際は、安全のため、必ず露出部の少ない保護衣（保護マスク・保護メガネ・保護服・手袋・長靴）を着用してください。
- 作業終了後は、直ちに顔や手、皮膚の露出部分などを石鹸でよく洗ってください。またうがいを必ず実行し、目は清水で洗ってください。

⚠ 注意

- タンクに液体を入れたまま倒さないでください。
- 液漏れ（ホース破れ、締め付け部のゆるみなど）のまま使用しないでください。薬剤が人体にかかるとかぶれなどの原因になります。
- 本体の寿命を永く保つため、また、パーツの損傷を防ぐため、使用後は必ず真水で1～2分噴霧して薬剤を洗い流してください。
- 薬剤は有害ですので、お子様の手の届かないところで保管してください。

使用できない薬剤の例

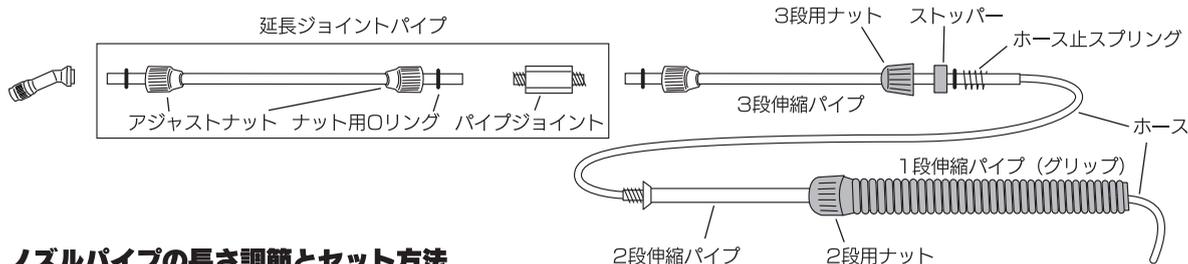
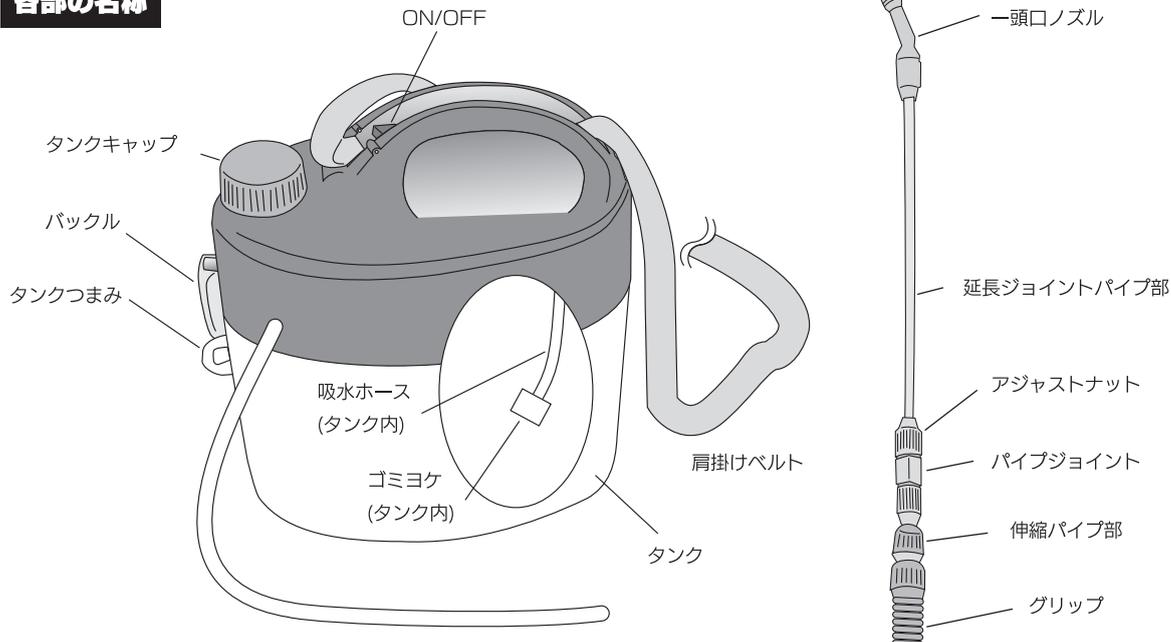
可燃性液体や溶剤（ガソリン、ベンジンなど）、鉱物質微粉入り水和剤・ケルセン水和剤、油性薬剤、園芸用以外の殺虫剤（ハエ、蚊用殺虫剤など）畜産用薬剤（オルソ、ヨードなど）、防疫殺菌用薬剤（クレゾール、ホルマリンなど）、石灰硫黄合剤、マシン油剤。
※本器は液体用です。粉剤や粒剤は使用しないでください。（目詰まりや故障の原因になります）

この噴霧器は園芸用薬剤専用です。可燃性の液体など、園芸用の薬剤以外は使用しないでください。また鉱物質微粉の入っている水和剤を使用すると、ポンプの寿命や性能に影響を及ぼしますので、使用しないでください。

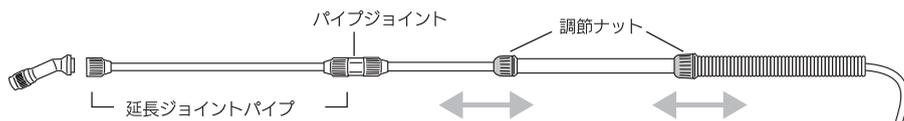
☆薬剤の散布は…

- 風がなく、雨のふらない日を選びましょう。
- 病害虫が発生する時期に早めに散布しましょう。
- 1週間おきに2～3回散布すると、より一層効果があります。
- 散布したあとは、必ず顔や手足など肌の露出部分を洗い、うがいをしましょう。

各部の名称

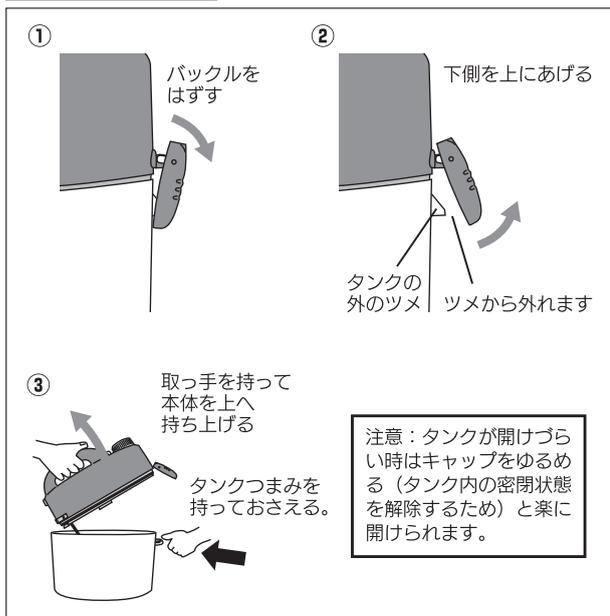


ノズルパイプの長さ調節とセット方法

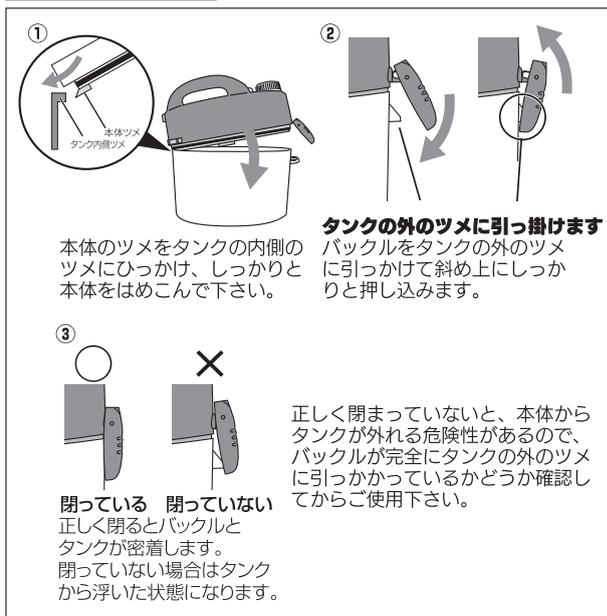


両方の調整ナットをゆるめて、それぞれのパイプを中から引き出してください。それに、付属の延長ジョイントパイプを図のようにセットして下さい。長さを調節できます。(延長ジョイントパイプ増設時) 調節後は調節ナットをしっかり締めて下さい。

タンクの開け方

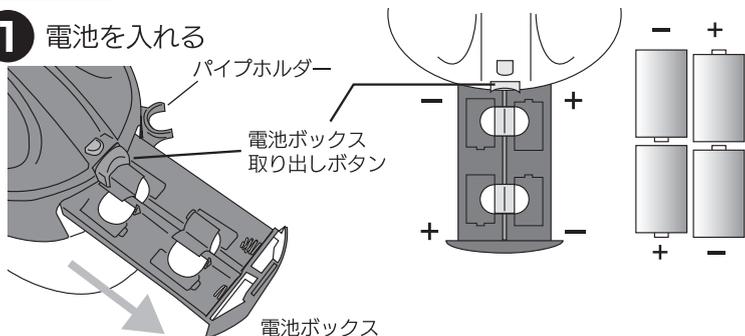


タンクの閉め方



使用方法

1 電池を入れる



電池ボックス取り出しボタンを上引き上げて（プルアップ式）、電池ボックスを取り出し、単1乾電池を4個入れます。

⚠️ **注意** 電池の+-は正しく入れて下さい。

⚠️ **注意** 新旧・異種の電池を混用しないでください。

2 薬剤を入れる 必ず別の容器で、薬剤を十分に水に溶かしてからタンクに入れて下さい。

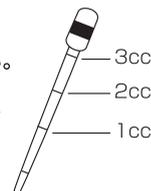


☆溶かす薬剤のめやす

水	薬 剤		
	500倍に うすめるとき	1000倍に うすめるとき	2000倍に うすめるとき
1リットル	2ml	1ml	0.5ml
2リットル	4ml	2ml	1ml
3リットル	6ml	3ml	1.5ml

⚠️ **注意** 薬剤は規定容量以上入れないで下さい。容器の目盛りは多少の誤差がありますので、目安にして下さい。

⚠️ **注意** 前回使用した薬剤が残っていないか確認して下さい。残った薬剤と混合する事により化学反応を起こし、有毒ガスが発生する危険があります。



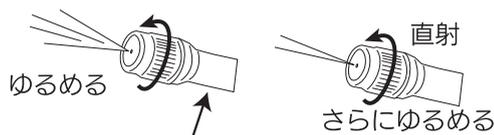
3 散布する 散布したいものにノズルを向け、本体上部のスイッチを「ON」にします。止める時はスイッチを「OFF」にします。

☆ノズルの調整

広範囲に散布するとき



遠くへ散布するとき



この部分を指で押さえノズルをまわして下さい。

⚠️ **注意** 散布時は薬剤が対象物以外にかからないように風向きや周囲の状況に十分注意して下さい。

⚠️ **注意** スイッチを切った時は液だれ防止のため、ノズル部分を上に向けた状態にして下さい。

4 使用後のお手入れ

①きれいな水でタンクとキャップを十分に洗浄し、本体の水分をふきとってください。

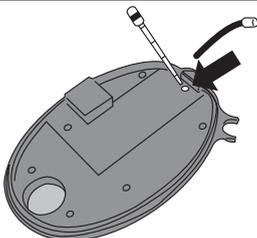
②お買上げの時の箱などに入れ、直射日光や雨水を避けて保管してください。また、長期間ご使用にならない場合は、乾電池の液漏れ防止のため、必ず電池を抜いて保管してください。

洗浄をしないで不具合が生じた時は、保証期間内でも有償修理になる場合があります。

⚠️ **警告** タンクやポンプ及びノズル内の薬剤を完全に抜いてから保管して下さい。薬剤が固まったり、凍結し故障の原因となります。また、タンクがノズルより上にある場合、残った薬剤がノズルから出る場合があります。（サイフォン現象）

⚠️ **注意** 本体には水をかけないで下さい。故障の原因となります。

故障かな?と思ったら

現象	原因	対策
ポンプが作動しない	ご使用後のお手入れ不足によるポンプ内の薬剤づまり	タンクに水を入れて本体にセットし、しばらく放置しておきます。その後スイッチを入れて作動するか確認してください。 ※作動しない場合は繰り返しおこなってください。ただし、ポンプが作動しない場合はすぐにスイッチを切ってください。空動作は故障の原因となります。
	乾電池が正しくセットされていない	乾電池の+が正しくセットされているかどうか確認してください。それでも作動しない場合は新しい乾電池と交換して下さい。
	乾電池の寿命	新しい乾電池と交換して下さい。
液の出が悪い	乾電池の寿命	新しい乾電池と交換して下さい。
	フィルターのゴミつまり	よく水洗いして下さい。 
	噴口ノズルのゴミつまり	噴口をよく水洗いして下さい。 
	ポンプ内が乾燥している	呼び水をしてください。 ※呼び水のやり方 本体を逆さにしてパイプをはずし、吸引口からスポイトなどで少量の水を入れて逆さのままスイッチを入れます。 その後、本体とタンクをセットし、通常使用してください。 噴射しない場合は繰り返してください。 

材質 本体：ポリプロピレン (PP) タンク：ポリプロピレン (PP) ホース：軟質ビニール (PVC)
付属品 延長ジョイントパイプ、スポイト、ストラップ

商品に関する技術的なお問い合わせ

マルハチ産業株式会社

<http://www.maruhachi08.co.jp>

東京都港区芝4丁目12番2号 TEL:03-5443-8611 FAX:03-5443-8614

E-mail: maruhachi@muc.biglobe.ne.jp

電話受付時間:土日祝日除<平日9:00~17:00

販売元

株式会社MonotaRO

<https://www.monotaro.com>

一般TEL:0120-443-509

電話受付時間:土日祝日除<平日8:00~18:00